

# 入院診療計画書

No.08-0050.54.55

## 経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる患者さまへ(全身麻酔)

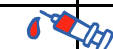






主治医署名 ( \_\_\_\_\_ )

説明者署名 ( \_\_\_\_\_ )

患者氏名: \_\_\_\_\_ 様(ID: \_\_\_\_\_ )(病棟: \_\_\_\_\_ 病室: \_\_\_\_\_ )

本人または家族 ( \_\_\_\_\_ )(続柄: \_\_\_\_\_ )

病名:	推定入院期間:約	日程度	症状:	特別な栄養管理の有無: <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
-----	----------	-----	-----	---

	入院日( / )	手術当日( / )		術後1日目( / )	術後2日目( / )	術後3日目( / ) ~ 退院( / )
	手術前日	術前	術後			
達成目標	精神的・身体的に不安なく手術に臨むことができる		手術侵襲から順調に回復過程が進み、術後合併症を起こさず経過できる		退院後の生活の注意点が理解できる	
処置薬剤	眠前に下剤を内服します ※必要に応じて歯科受診がある場合があります	手術着に着替え、弾性ストッキングをはき、点滴を開始します	翌朝まで止血剤の点滴・抗生剤の点滴をします 呼吸が落ち着くまで酸素をします		血尿が続けば点滴または内服をしていただくこともあります	
検査	外来で済んでいます□			採血があります 		
排泄			尿道にカテーテルが入っています 便は便器でいただきます	朝の回診時、尿道カテーテルをとります 尿道カテーテル抜去後より尿をためてもらいます		
栄養管理	入院時に、医師・看護師・管理栄養士によって栄養状態を評価し、必要に応じて入院栄養指導を行います					
食事	医師より指示された食事をさせていただきます ( )時以降絶飲食をさせていただきます	絶飲食をお守りください 	麻酔が覚め医師の許可が出たら 飲水、食事が始まります 午前中の手術であれば夕食より 全粥の食事ができます	普通食に戻ります		
活動	制限はありません 夜、眠れないようでしたらお知らせください	処置がありますので、洗面をすませたらお部屋でお待ちください	ベッド上で安静にしてください 上向き～横向きは構いません 起きあがったり歩いたりしないでください	尿道カテーテル抜去後より制限はありません 		
清潔	入浴・シャワー浴をして体を清潔にしておいてください 入浴日:火・水・金 シャワー:毎日	いつも通り洗面を済ませてください 口の中、歯は清潔にしておきましょう		尿道カテーテル抜去後より 入浴していただいてもかまいません 		
注意事項説明	手術内容、入院期間について医師より説明があります (外来で済んでいる場合があります) 同意書の記入・提出 (手術同意書・麻酔同意書は、手術当日の朝までに必ず提出してください) 手術前オリエンテーションをおこないます 必要物品の説明・確認をします  麻酔科の医師が、手術の説明に来ます(絶飲食の説明もあります)	ご家族の方は手術中、病室かデイルームでお待ち下さい  ・指輪、時計などの装身具や貴重品は手術前までにはずし、家族の方に渡しておいてください ・髪の毛の長い方は束ねておいてください  ※ピンなどの金属類は必ず外しておいてください ・化粧、マニキュア等はおとしてください	痛みがあるようでしたら、申し出てください 痛み止めの点滴をします  	血尿が続くようであれば水分を摂るようにしてください	手術の結果にて、医師が治療継続または退院かを決定します  <退院後の生活について> 血尿が濃くなったり、痛みが強くなる、尿がでにくいなどの症状が出現するようであれば早めに病院に連絡し、受診するようにしてください	

※病状、経過によって計画が変更になる場合があります。御不明な点がありましたらお尋ね下さい。

2015年5月 呉共済病院東7階病棟作成